

# 事業評価結果(課・室)総括表

事業年度 令和8年度

部局名 未来創造部

所属名 新幹線建設推進課

(単位:千円)

事業名	福井県長期ビジョン における位置づけ	経費 区分	事業 開始 年度	事業 終了 年度	予算額	決算額	財源内訳			評価区分
							国庫	その他 特定 財源	一般	
北陸新幹線敦賀駅での情報発信等推進事業	10 交流を広げる基盤整備	政策的経費	令和6年度	令和10年度	4,826	—		3,443	1,383	継続
㊦つながる北陸・関西！北陸新幹線早期全線開業に向けた情報発信事業	10 交流を広げる基盤整備	政策的経費	令和8年度	令和9年度※	51,310	—	24,843	26,467		—
北陸新幹線早期全線開業PR事業	10 交流を広げる基盤整備	政策的経費	令和5年度	令和7年度	42,270	—	21,135		21,135	完了
					98,406		45,978	29,910	22,518	

		未来創造部	新幹線建設推進課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる (創造力)				経費区分	政策的経費
10 交流を広げる基盤整備				事業開始年度	令和6年度
北陸新幹線敦賀駅での情報発信等推進事業				事業終了年度	令和10年度
事業目的	新幹線敦賀駅では非常に多くの旅客が乗り換えコンコース等を通過するため、乗り換え客を対象としたふくいはぴコインを獲得できるキャンペーンを実施することにより、北陸新幹線の早期全線開業に向けた期待感を高めるとともに、旅客にとって負担となり得る乗り換えを、新たな楽しみを見つける機会へ転換する。				
事業内容	(1) 乗り換え客が抽選でふくいはぴコインを獲得できるキャンペーンの実施 (2) キャンペーンに伴う旅客行動と地域経済効果の定量分析				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	4,826	—		3,443	1,383
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	キャンペーン参加人数 (累計)	7,200	8,167	令和7年度
	活動指標	キャンペーン期間 (日)	60	75	令和7年度
事業評価	周知方法を見直した上で第5弾キャンペーンを追加実施したことで参加人数増に繋げることができた。来年度はキャンペーンの参加方法を見直し、参加人数のさらなる増加を図る。 <事業実績> ・第4弾キャンペーン (R7.7.18~R7.8.31 45日間) 抽選参加者総数 4,072人 はぴコイン進呈総数 2,247人 ・第5弾キャンペーン (R7.12.20~R8.1.18 30日間) 抽選参加者総数 4,095人 はぴコイン進呈総数 723人				
区分	継続				

		未来創造部	新幹線建設推進課	事業年度	令和 8年度
3 楽しみを広げる（創造力）				経費区分	政策的経費
10 交流を広げる基盤整備				事業開始年度	令和8年度
⑨ つながる北陸・関西！北陸新幹線早期全線開業に向けた情報発信事業				事業終了年度	令和9年度※
事業目的	北陸新幹線敦賀・新大阪間について、県民および関西の沿線住民に対し、小浜京都ルートが利用者の利便性を第一に考えた「利用者ファースト」のルートだと認識してもらうため、様々な媒体や手法を用いて、小浜京都ルートによる早期全線開業のメリットを利用者目線で分かりやすく発信する。				
事業内容	(1) 県内および関西等沿線地域における情報発信イベントの開催 (2) WEB広告および県内地方紙や全国紙等への新聞広告の実施 (3) 沿線住民へのアンケート実施および分析 ※北陸新幹線（敦賀・新大阪間）事業実施計画認可年度まで実施				
予算・決算額 (単位：千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	51,310	—	24,843	26,467	
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	—	—		令和 8年度
	活動指標	関西・県内で開催・出展するイベント数	40		令和 8年度
事業評価	【成果指標について】 ・大阪までの全線開業を実現することが目標であり、成果指標を設定することができない ・1日も早い全線開業に向けて様々な広報媒体を利用し情報発信を行う				
区分	—				

		未来創造部	新幹線建設推進課	事業年度	令和7年度
3 楽しみを広げる(創造力)				経費区分	政策的経費
10 交流を広げる基盤整備				事業開始年度	令和5年度
— 北陸新幹線早期全線開業PR事業				事業終了年度	令和7年度
事業目的	1日も早い大阪までの全線開業を実現するためには、関西を中心とした沿線住民に、北陸新幹線の必要性を理解いただき、早期整備を求める機運を高めることが不可欠となる。このため、福井・敦賀開業および大阪までの全線開業による整備効果をPRし、沿線地域の機運醸成を図る。				
事業内容	(1) 関西における情報発信イベント等の開催 (2) 動画配信サービスを活用したWEB広告や新聞広告の実施				
予算・決算額 (単位:千円)	予算額	決算額	国庫	その他特定財源	一般財源
	42,270	—	21,135		21,135
事業評価指標	内 容		目標	実績	備考
	成果指標	—	—	—	令和7年度
	活動指標	関西で開催するイベント数	35	37	令和7年度
事業評価	イベント機会や広報媒体の拡大により、北陸新幹線の必要性の更なる周知に繋がった。 <事業実績> ※7年度の実績はR8.3月末に確定予定 ・関西でのイベントの開催・出展数(京都・大阪駅イベント2件、北陸新幹線建設促進同盟会4件、京都・大阪事務所30件、小浜商工会議所1件) ・動画コンテンツ 5本制作 再生回数合計572万回 ・読賣新聞、京都新聞、北國新聞への全面広告 11月16日掲載				
区分	完了	※大阪までの全線開業を実現することが目標であり、成果指標を設定することができない			